

慶賀新年

本年もお付き合いのほどよろしくお願い申し上げます。

年始恒例の招福（笑福）落語では前座話のひとつである古典落語「寿限無」が定番です。寿限無に登場する子供の名前は、「寿限無 寿限無 五劫の擦り切れ 海砂利水魚の水行末 雲来末 風来末 食う寝るところに 住むところ やぶら小路の 藪小路 パイポ パイポ パイポの シューリングン シューリングンの グーリンダイ グーリンダイの ポンポコピーの ポンポコナの 長久命の長介」という長〜い名前で、上方落語では「長名」と呼ばれる、まさに“名が体（噺）を表す”小噺です。

不思議なことに「寿限無」には現在日本で頻繁に使われているおめでたい言葉がありません。例えば「愛」「賀」「慶」「吉祥」「鶴亀」「松竹梅」「一粒万倍」「笑門来福」「一富士二鷹三茄子」等々です。

想像ですが、「寿限無」が出来たころの縁起言葉には現在の言葉が無かったか、使われていなかったため、当時の流行り言葉が使われたのではないのでしょうか。

“言葉は生き物” “言葉は時代とともに変わり生まれる” 昔ラジオで聞いた金田一春彦さん(?)の言葉に同感していました。

経営環境に照らしてみると、経済学や経済理論は長文で大量の情報を提供して経営に寄与してきました。近年の経済変動にも大いに役立つものとなり、経営者の助けとなってきました。

1985年のプラザ合意から始まったバブル崩壊、1993年までかかったBIS基準のクリア、2001年から6年間続いた小泉・竹中構造改革、2006年に起こった金融危機、2008年のリーマン・ブラザーズ破綻、2011年の東日本大震災、2012年12月から始まり現在まで影響をもたらしているアベノミクス、2019年から発生し現在進行形の新型コロナウイルス感染、等々。数多くの経済変動が企業に降りかかって来ました。

これらの影響や経済変動に対応してきた経営者や経営幹部には「凄い」の賛辞を送ります。企業や事業により対応手法は違いますが、行動基本は変わりません。企業経営者の使命は第一に「企業の存続」です。

経済変動を経験すれば、平穩無事がいかに大事か、日常がいかに脆いものかがわかります。新たな年を迎え、新たな経済変動に対処し、新たな成功を獲得されることを心より願っております。

2022年 元旦

【中央総合事務所グループ】株式会社中央経営コンサルタンツ 代表取締役 庄子 興

【中央総合事務所グループ】 〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目28番8号ラ・ベルティ新宿9階
中央総合事務所／東京ビジネス株式会社／JSKパートナーズ株式会社／株式会社中央経営コンサルタンツ
株式会社中央会・経営教育センター／株式会社エコ・プラン／ココロとカラダ・サイエンス株式会社
NPO法人首都圏事業支援機構・新宿事務所 発行者：株式会社中央会・経営教育センター 文責：庄子興

<注目記事・その1>【日本経済新聞・1月1日】**「Re:Connect つながり再び 上司・部下も「アバター入社」在宅で一体感生む新職場」**

・ほぼ2年に及ぶコロナウイルス禍が地域で対面を避ける行動様式を定着させた。

「オフィスの役割見直し 都心で高い空室率 コロナで空室率は上昇した」

・テレワークが定着した企業でオフィス面積を縮小する動きが相次ぐ

☆新型コロナ影響下の企業対応策の一つがリモート会議等によるテレワークです。ビジネススタイルの変化は連鎖した商品やサービスの変化を誘います。都心部に働く人がいなくなれば、その人々を対象とした飲食業などのサービス業を衰退させます。一方、自宅での巣ごもりに関連する商品やサービス需要が盛り上がりビジネスチャンスを生んでいます。新たなビジネスは自宅にあり？

<注目記事・その2>【日本経済新聞・1月1日】**「食料高騰、世界を揺らす 異常気象・脱炭素で10年ぶり高値 価格懸念、政情不安も」****「インフレ所得層に重荷」 ☆食料不足が招く未来は悲惨です。各国の協調努力即必要！****<注目記事・その2>【朝日新聞・1月1日】****「寅年生まれ 1025万人」日本の総人口は推計1億2545万人**

・新成人は過去最少の120万人 12歳106万人、75歳185万人

☆日本の人口は5年連続減少中。消費者が減少し高齢化しています。外国人増加で帳尻合わせ狙う？

<投資・株式よもやま話>【週刊現代・12月25日-1月1日号】**「5年後に株価が5倍になる企業ベスト10」**

① 日揮HD、②デジタルHD、③アドソル日進、④マークライNZ、⑤ブリジストン、
⑥ リクルーHD、⑦ユニオンツール、⑧加地テック、⑨川崎重工業、⑩マネジメントSOL

「持っているだけで配当金が得られる「高利回り株」3社

①日本たばこ産業、②ジャノメ、③三井住友FG

☆株式売買は自己責任です。「買わなきゃ儲けもないが損もない」前提で！

<投資・暗号資産ななめ読み>【Bloomberg・1月1日】**・ビットコイン21年は60%値上がり 12月は5月以来の下落19% 現在4万ドル台**

☆暗号資産は主流の金融資産として認知が広がるも投機の対象のまま。ご注意を！

☆暗号資産はマネーゲームの対象となり価格差を狙う動きに併せて乱高下は続いていくとみられます。

☆2021年に「バイナンスコイン」は約1300%上昇。次の注目は「ソナタ」と「ファントム」か？

【中央総合事務所グループ】 〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目28番8号ラ・ベルティ新宿9階

☎：03-5155-2858 ファックス：03-3207-3655 HP：https://central-mc.jp

中央総合事務所／東京ビジネス株式会社／JSKパートナーズ株式会社／株式会社中央経営コンサルタンツ

株式会社中央会・経営教育センター／株式会社エコ・プラン／ココロとカラダ・サイエンス株式会社

NPO法人首都圏事業支援機構・新宿事務所 発行所：株式会社中央経営コンサルタンツ 文責：庄子興